

TOPIC

1

## 森の恵みを味わう

3

20

驚きの森<sup>ラボ</sup>「メープル祭り」

青少年旅行村（管理人・横田宜伯）の驚きの森<sup>ラボ</sup>で「メープル祭り」が開催されました。

メープル祭りでは、メープルシロップやメープルシュガー、それらをトッピングしたアイスクリームなどが販売されたほか、大型ピザ窯の初窯開きが行われ、4種類のピザが販売されました。

親子で訪れた来場者は「久しぶりのイベントなので子どもも喜んでいました。来てよかったです」と笑顔で話していました。



おいそなアイスクリームに思わず笑顔



式の最後に「卒園のうた」を歌って、園に別れを告げました

TOPIC

2

51年の歴史に一時幕  
茶路保育園で卒園式

3

23

## 茶路へき地保育園「卒園式」

今年3月末で休園する茶路へき地保育園の卒園式が同園で開かれ、水野薫君が卒園しました。

式では、水野君が山田雄大保育所長から卒園証書を受け取り「僕は大きくなったら、パパみたいになりたいです」と目標をしっかりと述べました。

同園は、昭和44年6月に定員30人で運営を開始しましたが、年々園児数は減少。水野君が卒園すると園児が2人となることから休園することになりました。園児たちは今後、白糠こども園へ通うことになります。

TOPIC

3

## 登下校時の事故を無くす

3

25

## ライオンズクラブが交通安全看板設置

白糠ライオンズクラブ（山根政義会長）は、国道38号線沿いや明治通りなどの通学路に安全運転を促す啓発看板を設置しました。同クラブは、新入学後に事故が増える傾向があることから、毎年3月末か4月上旬頃に啓発看板を設置しています。

この日は、会員3人が「あぶないスピード落せ」と書かれた看板14枚を立てました。作業に当たった山下陸夫さんは「スピードの出しすぎは、安全確認不足となるので、注意してほしい」と話していました。



看板を設置する白糠ライオンズクラブの会員